

平成22年11月10日

(社) 京都府情報産業協会

作成：三上

## 平成22年度・第5回技術委員会議事録

開催日時 平成22年11月9日(火) 午後5時から午後6時  
場所 京都コンピュータ学院新館4階会議室  
議題 1. 22年度技術委員会事業報告  
2. 22年度技術委員会事業費執行状況報告  
3. 委員長交代について  
4. その他

出席者

委員長	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘
副委員長	(株)ユニシス	浦 正久
(欠席) 副委員長	京都情報大学院大学	手塚 正義
(欠席) 委員	エスピーメディアテック(株)	奥田 光司
(欠席) 委員	(株)エクザム	木下 豊
(欠席) 委員	(株)クリエイトジャパン	篠原美佐子
(欠席) 委員	エイジシステム(株)	関岡 章次
(欠席) 委員	(株)アントアント	谷脇とし子
(欠席) 委員	アステック(株)	藤野 一朗
(欠席) 委員	京都電子計算(株)	松原 克孝
委員	(株)京信システムサービス	村上 敬應
委員	(株)ウチダソリューションズ京都	山口 功
(欠席) 委員	(株)ウェルアソシエイツ	山田 哲
(欠席) 事業推進委員長	島津エス・ディー(株)	山本 孝
(欠席) 委員	(株)日立製作所京都支店	米盛 弘明
事務局	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	和田 壽郎

### I. 事業報告

#### 1. 技術委員会の開催と審議内容

- (1) 第1回(4月13日)参加者10名
  - ・平成22年度情報化セミナー、テーマ・講師の選定  
委員より提案された6件について検討。  
スマートフォン、Googleの2つに絞り打診を行う。
  - ・ITナビMAP  
会員企業HPより抽出した事業内容、取扱商品のカテゴリ別分類を委員長より提示(中間報告)
  - ・SEシステム高度化研究会  
開催内容の素案づくりを浦副委員長に依頼。
- (2) 第2回(5月11日)参加者8名
  - ・情報化セミナー交渉状況報告  
委員長より講演依頼の交渉経過と、Googleの村上名誉会長を講師に迎えることがほぼ確定した旨、報告。
  - ・SEシステム高度化研究会  
浦副委員長より4月24日に講師と検討いただいた開催プラン報告。
  - ・ITナビMAP  
前回資料を精査し、分類キーとなるべき集約結果を提示。
- (3) 第3回(7月13日)参加者7名

- ・委員交代  
アステック(株) 鈴木氏から藤野氏へ  
(株)京信システムサービス 岡山氏から村上氏へ
- ・SEシステム高度化研究会  
5月20日に実施したカリキュラム、開催概要の検討結果報告。  
募集案内を審議承認、募集にHP活用を検討。
- ・京都情報化セミナー  
Googleの村上名誉会長講演承諾を報告。  
集客方法、告知方法、申込みにHP活用などを検討。
- ・ITナビMAP  
6月22日、広報委員長との打ち合わせ結果報告。  
8月公開。

(4) 第4回(9月7日)参加者7名

- ・SEシステム高度化研究会  
8月24日第1回研究会開催状況報告。  
9月7日、委員会終了後第2回研究会開催。委員も参加。
- ・京都情報化セミナー  
Googleの村上名誉会長講演テーマ決定を報告。  
3日会員宛て案内、6日よりHPにて一般募集。チラシ1000枚を作成。

(5) 第5回(11月9日)参加者X名

- ・SEシステム高度化研究会開催結果報告
- ・京都情報化セミナー開催結果報告
- ・22年度技術委員会決算収支報告
- ・新年度事業計画、予算検討
- ・委員長交代について

2. ITナビMAP

HPリニューアルに合わせて8月より公開。

3. SEシステム高度化研究会

- (1) 「チーム力強化！」(ファシリテーション)をテーマに8月24日より研究会を開催。  
コーディネータ：ITC 増本晃一氏

	内容	参加者	世話役等	合計
第1回 8/24	「虹をこえて」「ストローワーク」 <u>実習・ゲームを通じて伝えることの難しさ、共同作業におけるコミュニケーションの大切さを知る</u>	21名	8名	29名
第2回 9/7	「ヒーロー・インタビュー」「レゴ」 <u>傾聴と聞き手が話し手にきちんと聞いていることを伝える</u> ルールを決めて確実にメンバに伝達する。情報共有	21名	9名	30名
懇親会		16名	8名	24名
第3回 9/21	「ブレイン・ストーミング」 <u>ブレストで注意すべきことは何か。フレーム：アイスブレイキングやテンションコントロールについて知る。</u>	17名	7名	24名
第4回 10/5	「リーダーとしてチームをつくる」 <u>自分の把握度。やる気とモチベーション。</u> 相手を見て指示を出す。その人の「嬉しい」を理解する。	17名	7名	24名
第5回 10/26	「チーム力をつくる」 <u>Appreciative Inquiry (AI)について</u>	14名	6名	20名

(2) 5回の開催でのべ150名が参加。

#### 4. 情報化月間オープンセミナー

##### (1) 10月21日開催

「グーグルは何をしようとしているのか ～ミッションとビジネスモデル～」

グーグル株式会社 名誉会長 村上憲郎氏

平安会館において開催、参加者約200名

セミナー後、会員懇親会を開催、参加者約50名

## II. 技術委員会事業費

区分/日付	摘要	支払金額	予算
情報化セミナー		252,972	350,000
22.04.26	KRP 寺戸氏とグーグル大阪支社訪問、講演折衝時の交通費ほか	2,000	
22.08.24	セミナー案内チラシ作成費(A4 両面カラー1000部)	33,710	
22.09.06	案内チラシ発送用封筒、宛名ラベルほか	20,055	
22.10.13	案内チラシ送付代	6,400	
22.10.15	当日配布用プログラム作成費用(A4 両面カラー200部)	9,530	
22.10.19	名札ほか事務用品	4,678	
22.10.00	会場費	176,599	
SE 研究会		231,505	250,000
22.08.24	参加者配布用参考図書	23,375	
22.08.24	筆記用具	4,244	
22.09.21	模造紙	1,386	
22.10.26	講師謝礼	150,000	
22.11.00	会場使用料	52,500	
情報技術マップ		199,500	200,000
22.08.03	HP改善費用	199,500	
技術委員会開催		36,750	42,000
	4/13、5/11、7/13、9/7、11/9、1/11、3/8 7回開催	36,750	
情報化相談事業		0	20,000
合計		720,727	862,000

## III. 委員長交代について

委員長より、協会内規に委員長職は2期4年を限度と定めており、今年度で委員長はこの限度に達すること、また、来年度以降、10周年事業とANIA全国大会ならびに公益法人の一般社団法人の動きなど、協会全体が新しい歩みを始めることからも、委員長刷新の好機であると考えるとの委員長交代の意向表明があった。(出席者僅少のため次回以降継続審議)

## IV. その他

1. 次回委員会は23年1月11日、17時より同会議室において開催する。
2. 11月下旬にSE/システム高度化研究会参加者対象の忘年会を企画実施する。

以上